

令和 8 年度  
人間総合科学学術院 人間総合科学研究群  
看護科学学位プログラム  
博士後期課程  
大学院入学試験問題冊子

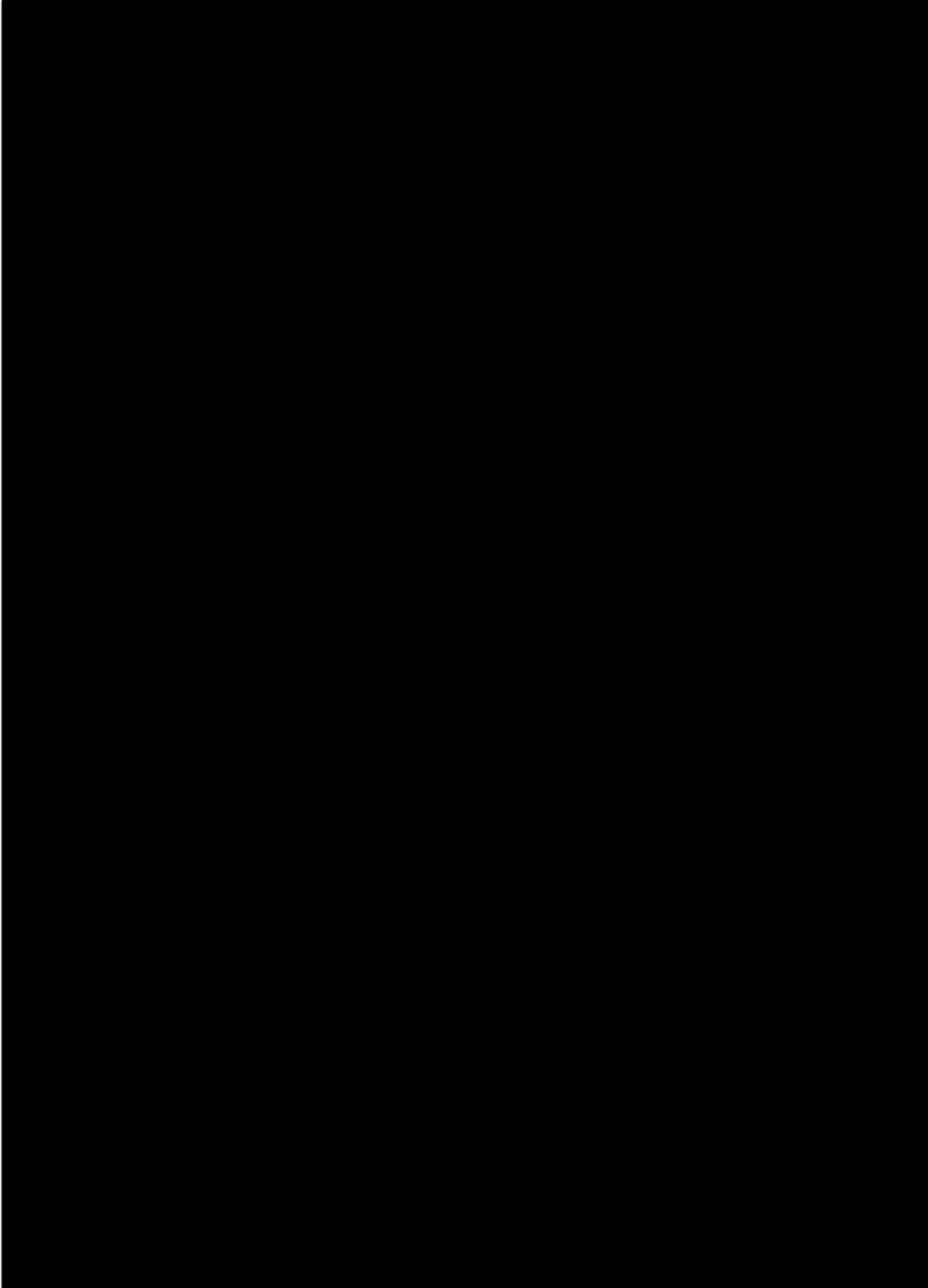
英語 (60 分)

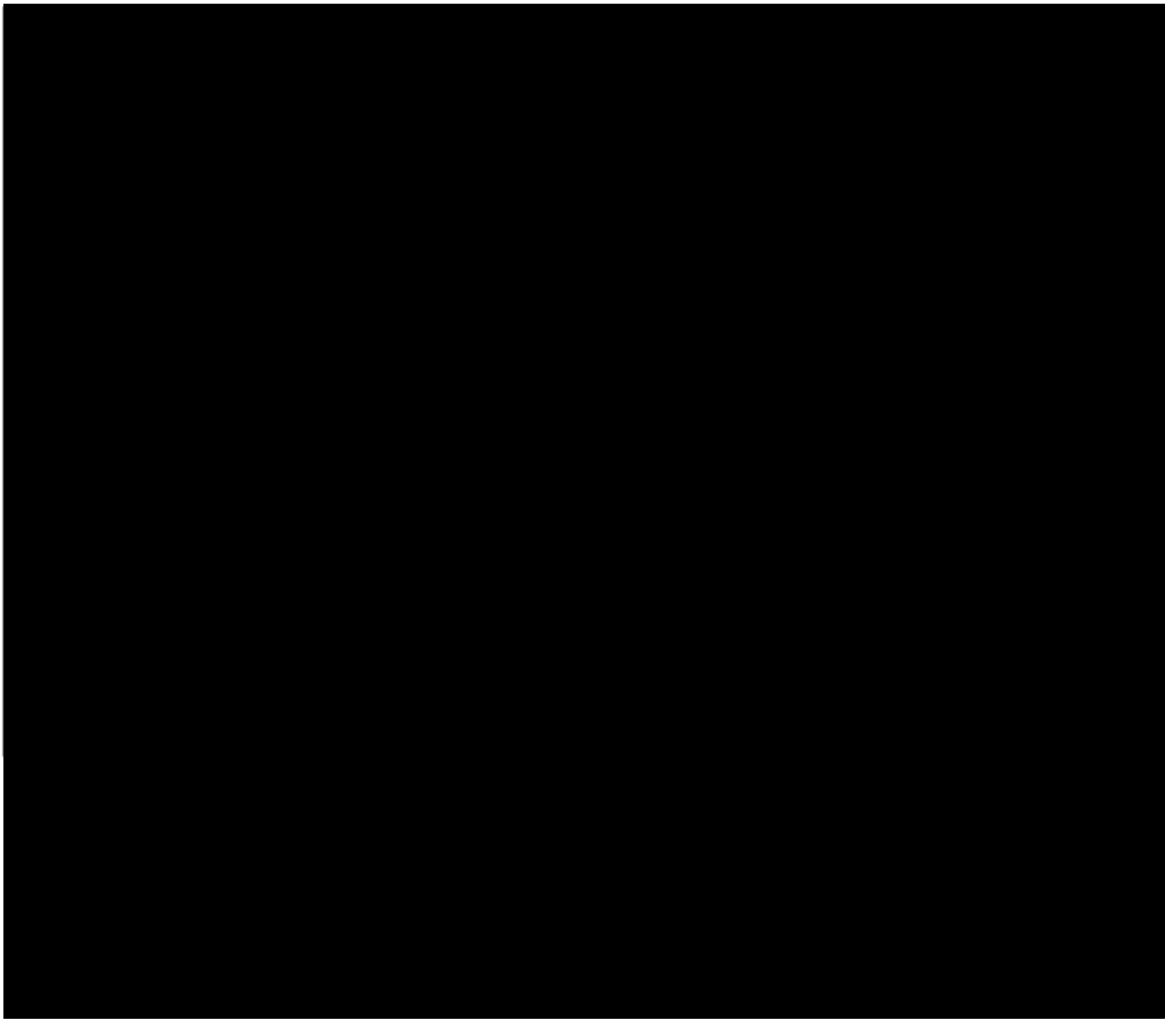
受験番号： \_\_\_\_\_

注意

1. 問題冊子は表紙を含めて 3 枚、答案用紙は 1 枚、下書き用紙は 1 枚です。
2. 問題冊子表紙と全ての答案用紙の定められた欄に受験番号を正確に記入してください。解答開始の指示があるまでは問題冊子を開かないでください。
3. 解答は、答案用紙に記入してください。
4. 問題冊子を留めているホチキスは外さないでください。
5. 問題冊子、下書き用紙は持ち帰らないでください。

次の英文を読んで、以下の設問に日本語で解答しなさい。





Schenk, E, Castner, J, Huffling, K, Polivka, B J., Potter, T. Nursing and Climate Mitigation: Decarbonization. American Journal of Nursing 125(4): 36-42, 2025 より抜粋し一部改変

問 1 Climate change が本文中の下線部“the biggest global health threat of the 21st century”と呼ばれる根拠を本文に基づいて説明しなさい。

問 2 本文の内容を踏まえ、あなたの専門分野で気候変動に対する取り組みを看護実践にどのように取り入れることができるか、具体的に説明しなさい。

令和 8 年度

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

看護科学学位プログラム

博士後期課程

大学院入学試験問題冊子（答案用紙を含む）

専門科目試験（60分）

受験番号：\_\_\_\_\_

注意

1. 問題冊子は表紙を含めて2枚、下書き用紙は1枚です。
2. 問題冊子表紙と全ての答案用紙の定められた欄に受験番号を正確に記入してください。解答開始の指示があるまでは問題冊子を開かないでください。
3. 解答は、問題文の下の空欄に記入してください。
4. 問題冊子を留めているホチキスは外さないでください。
5. 問題冊子、下書き用紙は持ち帰らないでください。

問1 学際共創研究(Transdisciplinary Research)とは、自然科学分野と人文・社会科学分野との学際的連携と、アカデミア以外の多様な関係者との共創的価値の創出を目指す研究である。学際共創研究につながる社会的課題を看護学の立場から一つ挙げ、その概要を述べなさい。

問2 看護学に関わる研究者が、問1で挙げた社会的課題を解決するための学際共創研究の具体例を提案しなさい。

得点

令和8年度（2月期）  
人間総合科学学術院 人間総合科学研究群  
看護科学学位プログラム  
博士後期課程  
大学院入学試験問題冊子

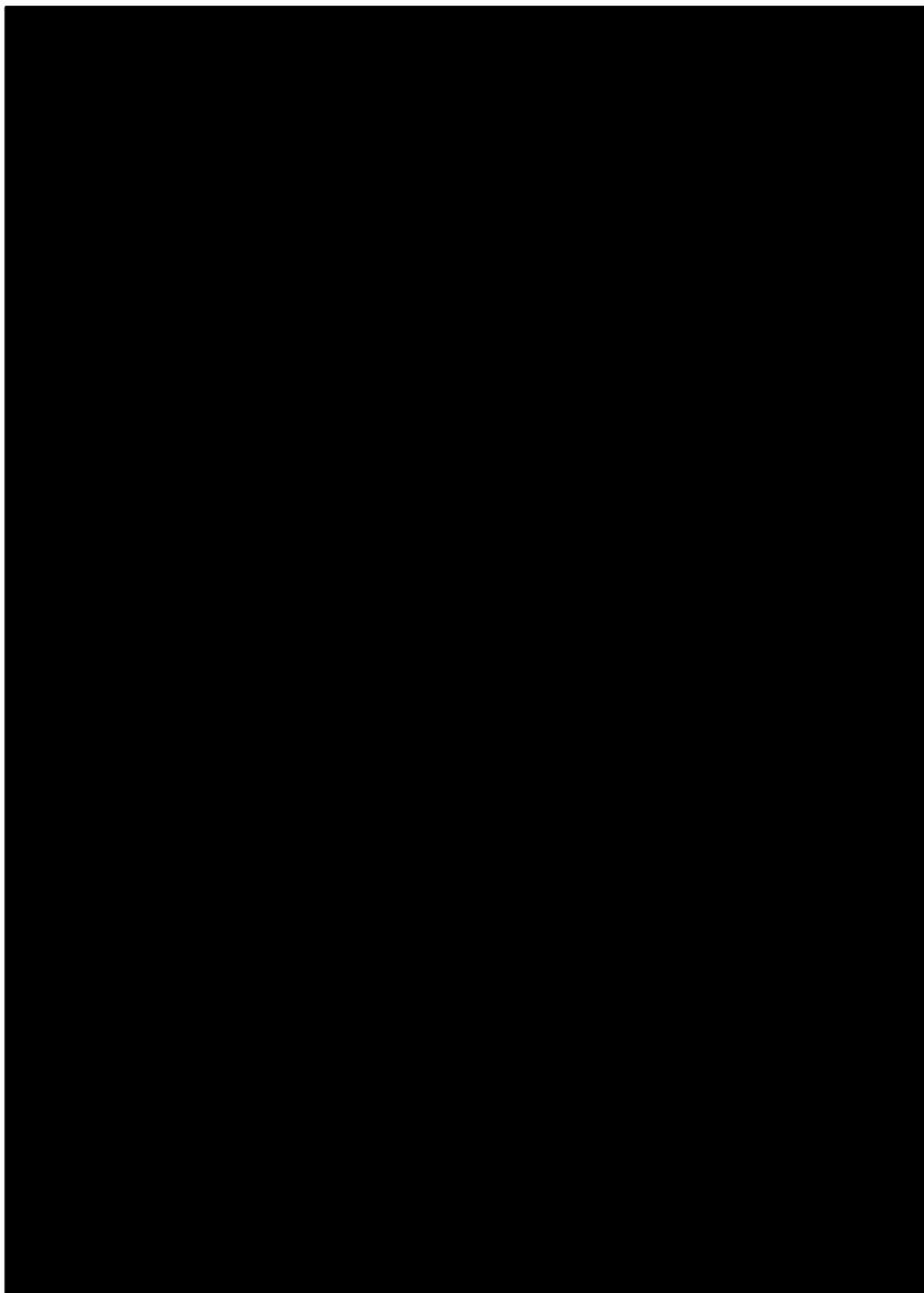
英語（60分）

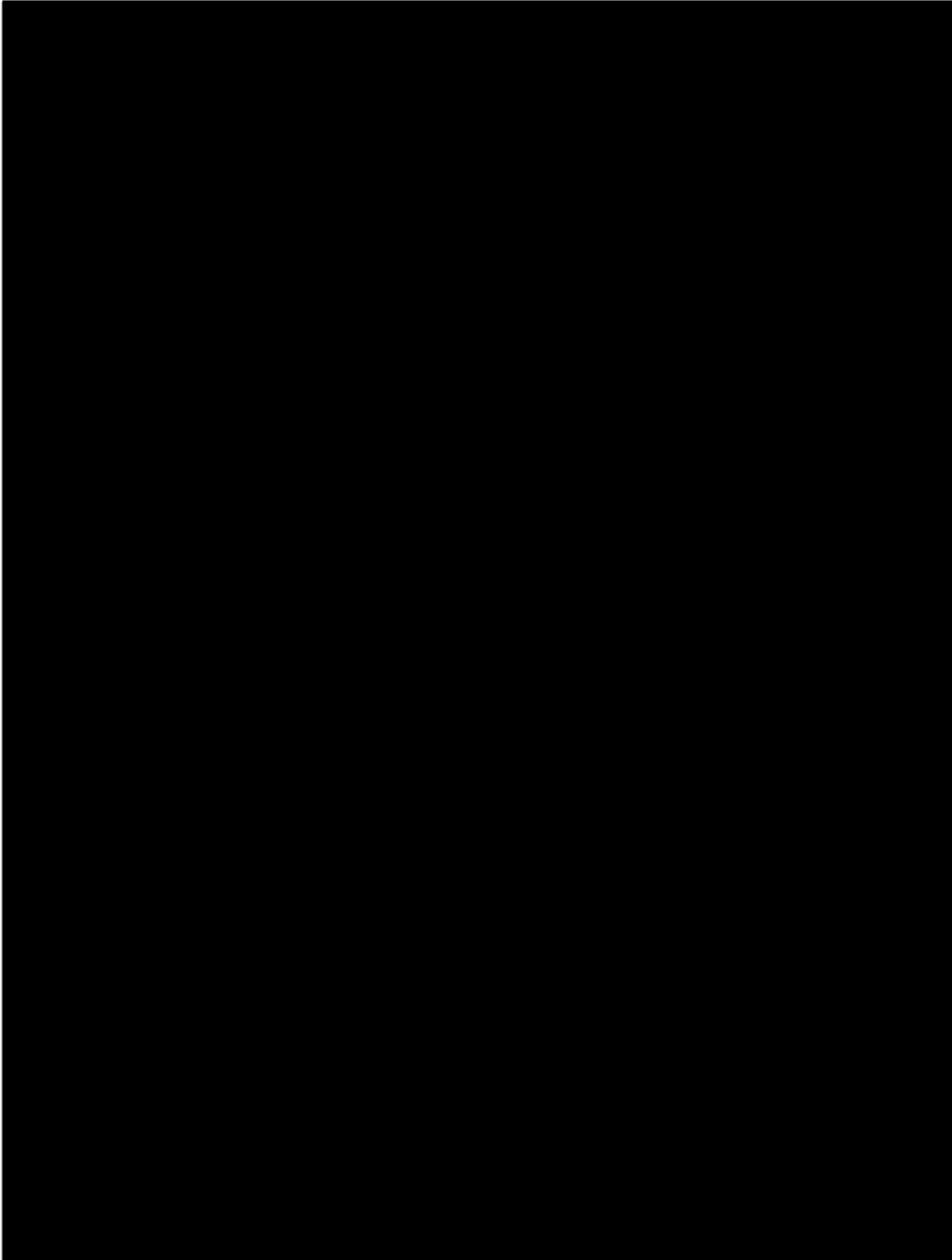
受験番号： \_\_\_\_\_

注意

1. 問題冊子は表紙を含めて4枚、答案用紙は1枚、下書き用紙は1枚です。
2. 問題冊子表紙と全ての答案用紙の定められた欄に受験番号を正確に記入してください。解答開始の指示があるまでは問題冊子を開かないでください。
3. 解答は、答案用紙に記入してください。
4. 問題冊子を留めているホチキスは外さないでください。
5. 問題冊子、下書き用紙は持ち帰らないでください。

以下は、WHOのFact Sheetsから取り上げたBreast Cancerについての記述です。英文を読んで、以下の設問に日本語で解答しなさい。





(Omitted below)

出典：Breast Cancer：2024年3月13日に発信された World Health Organization (WHO) の Fact Sheets より一部改変 <https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/breast-cancer>

問1. Breast Cancerの現状を、病態と予後、疫学的特徴、HDI別の格差、主要なリスク因子の観点を含めて本文に即して要約しなさい。

問2. 問1の現状を踏まえて、WHO Global Breast Cancer Initiativeがあげる目標を達成するために私たち医療者は何をすべきか、本文にそって説明しなさい。

令和 8 年度 (2 月期)  
人間総合科学学術院 人間総合科学研究群  
看護科学学位プログラム  
博士後期課程  
大学院入学試験問題冊子 (答案用紙を含む)

専門科目試験 (60 分)

受験番号: \_\_\_\_\_

注意

1. 問題冊子は表紙を含めて 2 枚、下書き用紙は 1 枚です。
2. 問題冊子表紙と全ての答案用紙の定められた欄に受験番号を正確に記入してください。解答開始の指示があるまでは問題冊子を開かないでください。
3. 解答は、問題文の下の空欄に記入してください。
4. 問題冊子を留めているホチキスは外さないでください。
5. 問題冊子、下書き用紙は持ち帰らないでください。

混合研究法は、質的研究と量的研究の手法を組み合わせて用いる研究方法である。

問1 混合研究法が適用可能な看護学上の健康課題について説明しなさい。

問2 問1で挙げた課題に対する研究計画を具体的に提案しなさい。

得点

## 出題意図

令和 8 年度入試（令和 7 年度実施分）

### 【8 月期】

- 後期 英語  
英文読解力、内容要約力、論理的思考力、表現力の評価
- 後期 専門  
近年、社会課題の解決に向け、学問分野同士の連携や融合のみならず、様々なステークホルダーと連携する「学際共創研究」の必要性が指摘されている。  
本問では、問 1 において、看護学が関わる社会課題と必要な学際共創研究の具体例を記述させることで、受験者の社会課題、および学際競争研究に関する知識と洞察の深さを問う。

問 2 では、学際共創研究実施時の留意点を問うことで、受験者のマネジメント力、コミュニケーション力、リーダーシップ力に関わる資質を問う。

### 【2 月期】

- 後期 英語  
問 1 は、博士後期課程での研究活動の基盤となる英文読解力と情報整理能力を評価することを目的としている。

問 2 は、博士後期課程の学生に求められる統合的思考力と論述力を評価することを目的としている。

- 後期 専門  
問 1 では、研究法の基本概念と看護学における応用力を確認する。質的・量的手法の違いと補完関係を理解し、それを実践的に研究に組み込む構想力を有しているかを評価する。研究課題の複雑性に対応するために、どのような設計を行うかを通じて知の創生力を測る。

問 2 では、混合研究法に特有の設計上・実施上の課題（データの統合、時間・人的資源、解釈の一貫性等）を理解しているかを確認する。さらに、それらの課題への対策を記述させることで、マネジメント力やコミュニケーション力を問う。